



鶴見川流域水マスタープラン(水マス) 連続講座

水マス学校【第2回】

地球温暖化豪雨時代にどうなる鶴見川 (リモート学習会)

鶴見川はかつて「暴れ川」と言われたくらい水害を繰り返し、流域市民を苦しめてきましたが、日産スタジアム(横浜総合国際競技場)周辺には鶴見川多目的遊水地もできて、水害もなくて安心だね ♪ そんな風にみなさん思っていないですか? ...それは大きな勘違いかもしれません。

現在日本各地で大きな水害が起っていますが、他人事なのでしょうか? 温暖化豪雨時代に向け、正しい理解のもと防災の準備が必要です。今回は海外からのビッグゲストも交え、先生方と共に真相に迫っていきましょう。

日時: **2022年12月16日(金) 午後7:30~9:30**

見逃し配信 12月23(金)~2023年1月29日(日)

定員:60名 Zoom生配信 定員になり次第締め切り

先生: **野北和宏**さん オーストラリアの水害状況や治水への課題や適応策の重要性を

Youtubeチャンネルを通して発信【オーストラリア クイーンズランド大学 工学部教授】

岸 由二さん 鶴見川育ち、流域から防災を考える流域思考の提唱者で、鶴見川流域に詳しい

【慶應義塾大学名誉教授、下流水害体験者、ドラゴンウォッチの会代表(水マス推進サポーター)】

柳瀬博一さん 著作「国道16号線」で道路は流域をつなぎ、流域の視点で防災問題を考えるべきと

提唱【東京工業リベラルアーツ研究教育院教授(メディア論)】



申し込み: Zoom配信当日参加者 及び 見逃し配信希望者

以下のフォームあるいは QRコードからお申込みください

URL <https://forms.gle/7aGtqB6CpoPzXbVm6>

主催: 地域防災施設鶴見川流域センター

実施担当・お問合せ先: 地域防災施設鶴見川流域センター (毎週火曜日休み)

10:00~17:00 TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999 Email:ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp



申込みはこちらから



画像提供 土田和男さん



**** 鶴見川流域水マスタープラン(水マス) ****
鶴見川流域を水害のない、安全で、川辺や街に多様な生きものがくらすことができるように市民・市民団体・企業・行政が連携して実施する施策です

******* 水マス推進サポーター *******
水マスを推進する市民や企業のこと

***** 連続講座 予定 *****

各回午後7:30~9:30 全講座申し込み受付中

第1回 7/6(水) 鶴見川の秘密をさぐるの巻

第2回 7/29(金)地球温暖化時代にどうなる鶴見川⇒12/16に延期

第3回 8/31(水)タマちゃん騒動から20年~鶴見川の水質のホント~

第4回 9/28(水)生きもののにぎわいとグリーンインフラ

第5回 10/26(水)関東大震災から99年~イザというときの備え~

第6回 11/25(金)子どもたちを地球につなぐ~センスオブワンダー~

見逃し配信 12/2(金)~2023年1月9日(祝月)

プログラムは変更になる場合があります



野北和宏さん
オーストラリア クイーンズランド大学教授



岸 由二さん
慶應義塾大学名誉教授



柳瀬博一さん
東京工業大学教授